

# 平成29年度 田原西小学校 学校評価書

## 1 教育目標（目指す児童像含む）

- ・基本目標・・・児童一人一人の特性や能力を最大限に伸ばし、心身共に健康で、創造性と実践力に富み、「知」「徳」「体」の調和のとれた、心豊かな児童を育成する。
- ・具体目標・・・子どもスローガン「いきいき にこにこ がんばる子」
- ・健康で明るい子 ・思いやりのある子 ・自ら考える子 ・がんばりぬく子

## 2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

「元気なあいさつの響く 教師も児童も生き生きとして 学び合う学校づくり」  
子どものよりよい成長のためには、教職員、保護者・地域住民の関わりが重要であり、3つの視点からテーマを設定した。そして、日々の生活にあいさつが響き、明るく活気のある学校、子ども一人ひとりが生き生きと学び、子どもが育つ学校、楽しく安心して生活でき、保護者・地域住民から信頼される学校づくりを目指す。

## 3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 21世紀に生きる心豊かな人間を目指し、その基盤となる資質や学力の向上に努める。
- (2) ○教育者としての使命を自覚し、絶えず自己研修に努め、愛情と信頼、創意と工夫による生き生きとした教育活動の推進に努める。
- (3) 社会的規範の中で、基本的な生活習慣や健康で安全な生活を身につけ、自ら律していける能力をもった児童の育成に努める。
- (4) ○「うつのみやいきいき学校プラン」の理念や趣旨をふまえ、明るく活気にあふれる教育活動を実践し、心豊かな児童の育成と好ましい校風づくりに努める。
- (5) 開かれた学校づくりを目指し、家庭や地域社会との連携・融合を図り、相互に補完し合いながら地域に根ざした教育活動の推進に努める。
- (6) 施設・設備の効果的な活用に努め、学習に働きかける環境構成のより一層の充実を図るとともに、安全な学校を目指し、危機管理を徹底する。

[田原地域学校園教育ビジョン]  
自らすすんで何事にも取り組む子どもの育成

## 4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

- 【 学 校 運 営 】  
元気なあいさつの響く 教師も児童も生き生きとして 学び合う学校づくり
- 【 学 習 指 導 】  
学ぶ喜びを知り、自ら考える子の育成を目指した学習指導法の改善
- 【 児 童 生 徒 指 導 】  
○元気に生き生きと生活し、進んで明るいあいさつができ、思いやりをもって行動できる児童の育成
- 【健康（体力・保健・食・安全）】  
○自分の体に関心をもち、進んで健康づくりに取り組む児童の育成

## 5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

- ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。
- ※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 全体アンケートの「自分は今の学校が好きである」⇒児童の肯定的回答85%以上	① 一人一人の児童が学級で存在感を実感できるように、児童の建設的な自己決定ができる場や自主的・自律的に取り組む場を設定する。	B	【達成状況】 児童の肯定的回答が90.9%であり、十分に目標数値に達成している。 【次年度の方針】 ・今年度同様に児童主体の活躍の場を多く設け、活気あふれる学級づくり、学校づくりを目指していく。 ・各種掲示物の充実と物品の整理・整頓など教育環境を整える。
	A2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。[全] 【数値指標】 全体アンケートの「先生は熱心に指導してくれる」⇒児童・保護者の肯定的回答85%以上	① 毎時間の指導内容を明確にし、「わかる授業」の展開をめざして指導方法の工夫をするとともに家庭学習の習慣づけを図る。 ② 一人一人の教職員が参画意識をもち、協力し合いながら日々の教育にあたる。	B	【達成状況】 児童の肯定的回答が97.8%であり、十分に目標数値に達成している。また、保護者は昨年度よりも増加している。 【次年度の方針】 ・学力向上に向けた学校での取組を今度も保護者や地域に積極的に伝えていく。 ・今年度から「家庭学習強化週間」を設け、家庭に協力を呼びかけたが、今後も継続し家庭とともに児童の学習習慣化を図る。
	A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。[全] 【数値指標】 全体アンケートの「児童は授業と生活のきまりやマナーを守って生活している。」⇒教職員の肯定的回答80%以上	① 廊下の歩行、チャイム着席を含む時間の厳守を重点課題とし、秩序と安全の大切さについて、根気強く指導する。 ② 教職員による生活当番活動の仕方を工夫し、規範意識の醸成を図る。	A	【達成状況】 ・教職員の肯定的回答が、86.4%で、昨年度より、8.8%少なくなっているが、目標数値は十分に達成できた。 【次年度の方針】 ・廊下の歩行のルールを目に見えて分かりやすくするために、廊下等の中心に目印をつける。
	A4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。[全] 【数値指標】 全体アンケートの「分かりやすく一人一人に丁寧に教えてくれる」⇒児童の肯定的回答80%以上	① TTによる指導や少人数による習熟度別学習の充実を柱に、国語・算数の基礎・基本の定着に努める。	A	【達成状況】 ・児童の肯定的回答が94.9%であり、十分に目標数値に達成した。 【次年度の方針】 ・今年度重点的に取り組んだ「学力向上応援団事業」を含む研修や一人一授業等をさらに工夫し、児童の学力向上を図る。
	A5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。[全] 【数値指標】 全体アンケートA5⇒保護者の肯定回答80%以上	① いじめゼロ集会を保護者会や地域に公開し、地域ぐるみでいじめを根絶しようとする意識を高める。 ② 学年、学級等でいじめ根絶に関する学習を行い、その取組について、学校だよりや学年だより、ホームページ等で公表する。	A	【達成状況】 ・保護者の肯定的回答は、70.8%と目標を下回った。 【次年度の方針】 ・今年度から始めた、「いじめゼロ」の歌を継続するとともに、いじめについて意識する機会を増やすため、歌を昼の放送で流す。

<p>A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている。」⇒保護者・教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 学校行事等について、教職員に反省等のアンケートを行い、改善点について検討し次年度に生かす。</p>	<p>【達成状況】 保護者及び教職員の肯定的回答が、ともに90%以上と高い評価を得て、数値目標を達成している。</p> <p>B</p> <p>【次年度の方針】 ・今年度同様にバランスよく学校行事を計画するとともに、柔軟な日課等の運用を行う。 ・数値目標を85%以上に設定し、更に円滑な教育課程の実施を図る。</p>
<p>A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」⇒保護者の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 年3回の授業参観や年2回の学校公開日を設ける他に、音楽集会への自由参観、HPでの情報発信など、開かれた学校づくりに努める。</p> <p>② 学校便り、学年便り、その他各種便りを積極的に発行し、保護者や地域協議会の方に取組を知らせる。</p>	<p>【達成状況】 保護者の肯定的回答は94.7%と高い評価を得ている。</p> <p>B</p> <p>【次年度の方針】 ・数値目標を85%以上に設定し、情報の発信を更に様々な機会を捉えて活発に行い、学校教育への理解を広めていく。</p>
<p>A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」⇒保護者・地域住民の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 「魅力ある学校づくり地域協議会」を有効活用し、学校運営の充実を図る。</p>	<p>【達成状況】 保護者、地域住民ともに80%を上回り、数値目標は達成している。</p> <p>B</p> <p>【次年度の方針】 ・学校や地域協議会の取組を様々な機会を捉えて情報発信し、学校教育への理解を広める。 ・家庭、地域の人的・物的資源を積極的に授業に取り入れ、実施したことを地域連携年間指導計画に書き加えていく。</p>
<p>A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、荷物や備品が整理整頓されるなど、学習しやすい環境である」⇒保護者の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 縦割り清掃の推進や校内緑化の充実を図り、自ら進んで学校をきれいにする態度を養う。</p> <p>② 児童に机やロッカーの整理整頓を指導し理解させ、学習環境を整える。</p>	<p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答は96.4%で、昨年度より向上した。数値目標も十分達成している。</p> <p>A</p> <p>【次年度の方針】 ・各教科の備品が学年ごとに保管されているため使いにくいので、教科別の教材室に作り替える。 ・理科室、理科準備室を整備し、より使いやすく学びやすい環境にする。</p>
<p>A 10 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】 6年児童の肯定的回答 80%以上 6年保護者の肯定的回答 80%以上</p>		<p>【達成状況】 児童の肯定的回答は83.3%であるが、保護者は78.2%と数値目標を下回っている。</p> <p>A</p> <p>【次年度の方針】 小中一貫・地域学校園の取組について、学年だよりやHPなど様々な機会を捉えて積極的に発信し、理解を広める。</p>

	<p>B1 危機管理への対応に努め児童の安全を確保する。 【数値指標】 独自アンケート「学校は避難訓練・防犯指導を通して、危機管理への対応に努めている。」 保護者・地域住民の肯定的回答85%以上</p>	<p>① 避難訓練・不審者対応の訓練（年4回）・引き渡し訓練・防犯指導を通して、児童が危機認識をもち、安全に退避できる態度を育てる。</p>	<p>【達成状況】 保護者・地域住民ともに95%以上であり、目標数値は十分達成できている。 【次年度の方針】 今年度の取組を継続し、今後も危機管理への対応に努める。</p>
教育活動の状況	<p>A11 児童は、進んであいさつをしている。[全] 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、時と場に応じたあいさつをしている」⇒保護者・教職員の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 児童会で継続する「あいさつサポーター」制度や、PTAや地域と連携を図ったあいさつ運動を推進し、その様子をPTA広報誌に掲載してもらい啓発を進める。 ② 家庭や地域でも進んであいさつができるよう、保護者の意識を高めたり協力を得たりできるような啓発の仕方を工夫する。</p>	<p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答は、60.5%と目標数値を下回ったが、昨年度の60.4%とほぼ、同じだった。また、教職員は81.8%で、目標数値を上回った。 【次年度の方針】 ・今後も、家庭や地域・学校園との連携を図り、啓発を促進する。</p>
	<p>A12 児童は、正しい言葉づかいをしている 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、時と場に応じた言葉遣いをしている」⇒保護者・教職員の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 低学年から敬語を使うよう働き掛け、日々の生活や授業の中で、丁寧な言葉遣いが当たり前になるよう積極的に指導する。 ② 家庭での望ましい言葉遣いや時と場に応じた言葉の選び方等について、学校だより等で具体的な内容を示し、保護者と協力して指導していく。</p>	<p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答が65.6%、教職員が68.2%で、数値の目標を下回った。 【次年度の方針】 ・今後も、敬語の使用や丁寧な対話を促進するとともに、保護者と協力し、地域や家庭においても望ましい言葉を使おうとする意識を高める。</p>
	<p>B2 全校児童が仲良く元気に生活する。 【数値指標】 独自アンケートの「自分は、休み時間に友達と仲良く元気にあそんでいる」⇒児童の肯定的回答85%以上</p>	<p>① はつらつタイムや昼休みに仲良く元気に校庭で遊んだり、クラス遊び（ハッピータイム）を工夫したりするよう指導する。 ② 縦割り清掃や児童会活動を通して、児童相互に協力し合い、互いの良さを認め合えるような機会を設ける。</p>	<p>【達成状況】 ・児童の肯定的回答が87.0%で数値目標を達成した。 【次年度の方針】 ・今後も今年度の取り組みを継続し、友達と適切に関わる児童を増やしていく。</p>
健康・体力	<p>A13 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。[全] 【数値指標】 全体アンケート「児童は、休み時間や放課後などに進んで運動している」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 各学級で休み時間の外遊び、さらに冬季の外遊びを推奨し、児童の意識を喚起する。 ② 運動委員会によるイベントを企画・実施し、運動の楽しさを体験させる。</p>	<p>【達成状況】 ・教職員の肯定的回答が95.5%と昨年よりも更に向上した。児童の肯定的回答が昨年度比よりやや減少したが、目標数値を十分達成できた。 【次年度の方針】 ・今後も今年度の取組を継続していく。</p>

	<p>A14 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は、好き嫌いなく給食を食べている」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 給食だより・保健だより等の発行や学級活動をとおして、食育の大切さ・健康の大切さを児童に指導する。</p> <p>② 授業参観や土曜授業等で食育や健康に関する授業を行い、保護者に啓発する。</p> <p>③ 適切な給食指導を行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の肯定的回答が95.5%と昨年よりも更に向上した。児童の肯定的回答も、80.1%と昨年度比より5.6%向上した。保護者の肯定的回答が昨年度比より減少した。教職員・児童は目標数値を達成できた。</li> </ul> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の取組を継続する。今後も授業参観や土曜授業で授業公開するなど、保護者への啓発は必要である。</li> </ul>
	<p>B3 体力づくりをすすめる。</p> <p>【数値指標】 独自アンケートの「自分は運動会や持久走記録会、水泳や縄跳び検定に進んで取組運動している」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 体力テストの結果を踏まえ、体育的行事のための長期練習や検定カードを活用した水泳、なわとび等の各種検定を通して、個の技量に応じて取組む態度を養う。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員100%であり、保護者・地域・児童のすべてにおいて、目標数値を達成できた。各種検定カードも見直され、児童が意欲的に取り組めた。</li> </ul> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の取組を継続する。更に体力向上を図るため、スポーツの外部指導者による授業を実践する。</li> </ul>
学 習	<p>A15 児童は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、授業中に進んで話し合い、分かりやすく発表するなど、積極的に学習している」⇒教職員の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 発達段階に応じ、授業中における話し合い活動の場を多くして、コミュニケーション能力の伸長を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の肯定的回答は95.5%であり、目標数値を十分に達成した。</li> </ul> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の取組を継続する。</li> </ul>
	<p>A16 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」⇒教職員の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 本校の「学習のやくそく」や「良い子のやくそく」を柱とし、基本的な学習態度の育成について、各学級での指導を徹底していく。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の肯定的回答100%で、昨年度を上回り、目標数値を十分に達成した。</li> </ul> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の取組を継続する。</li> </ul>
	<p>B4 読書が好きな心豊かな児童の育成に努める。</p> <p>【数値指標】 独自アンケート「自分は本を読むことが好きである」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 図書館の活用はもちろん、週1回朝の読み聞かせ・週1回の朝の読書や外部人材の活用を通して、読書指導や言語環境の充実を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の肯定的回答85.2%であり、目標数値を達成した。</li> </ul> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書イベントが多数ある中、お楽しみ内容の「しおりコンテスト」を廃止し、本の紹介活動を工夫し、内容を充実させる。</li> </ul>

本校の特色・課題等	<p>B5 わかる、できる、楽しい授業の工夫・ゆめチャレンジ学習の実践に努める</p> <p>【数値指標】</p> <p>独自アンケート「自分は、ボランティアティーチャーや地域の人といっしょに、楽しく学習している」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 街の先生（地域人材）、企業の人材、保護者ボランティア等と連携した教育活動の実践を行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>児童の肯定的回答が88.8%で、目標数値を達成している。</p> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の取組を継続する。</li> <li>・児童には、学校の様々な場面でボランティアや地域の人との協力を得ながら学習・生活できていることに感謝し、人とのつながりを意識できるような指導を行っていく。</li> </ul>
	<p>B6 心の教育の充実を図る</p> <p>【数値指標】</p> <p>独自アンケート「自分はクラスの友達に優しく親切にしている」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 道徳教育や異学年交流、飼育栽培活動などをとおして、心の教育を推進する。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の肯定的回答が92.4%で、数値目標を十分に達成した。</li> </ul> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の取り組みを継続し、児童の暖かな心をはぐくんでいく。</li> </ul>

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

昨年度に引き続き、全体的に良い結果が出ている。全体の肯定的回答率の平均は0.5ポイント増であった。今後も家庭・地域の理解を得ながら、連携・協力し継続して行いたい。

- ・ A2「教職員は協力し、児童のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している」については、保護者の肯定的回答が5ポイント上昇し、高評価を得た。タブレットPCを活用した授業や家庭学習習慣を身につけるための様々な手立てを講じたことなどの成果と考えられる。
- ・ A11「児童は時と場に応じた挨拶をしている」については、保護者の肯定的回答が2.5ポイント、地域住民が12.6ポイント上昇した。地域協議会のあいさつ運動や家庭の協力、校内での指導などの相乗効果と考えられ、今後も継続したい。
- ・ A12「時と場に応じた言葉遣い」については、家庭、地域住民、児童の肯定的回答は増加しているものの、教職員の評価を10ポイント以上下がっている。教職員共通理解のもと、目標のハードルを上げ、指導を徹底している。
- ・ A15「児童は授業中に進んで話し合い、分かりやすく発表するなど積極的に学習している」については、昨年度から校内で研究をしている「話し合い・伝え合い」（たにしタイム）の授業への導入が少しずつ効果が表れている。今後も継続したい。

6 学校関係者評価

- ・ あいさつについて  
地域協議会のあいさつ運動の取り組みや校内での指導の効果が上がっている。しかし、地域で声をかけても反応がない子供や声の小さい子供もいる。引き続き地道な取り組みが必要。
- ・ いじめについて  
学校としてはいじめゼロ集会やアンケートなどの取り組みをしているが、保護者の肯定的理解が比較的低いのは、今後も取り組みを続けてほしいという期待の表れでもあろう。引き続き取り組みを頑張してほしい。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

今年度はHPや各種たよりでの情報発信を積極的に行い、地域に開かれた学校づくりを目指してきた。学校での様々な取り組みや家庭・地域と連携した取り組みを今後も継続していきたい。